

○タイトル『千葉観光課8 勝浦式タンタンメン』

○登場人物

・田宮（20代） 千葉県の外国人向けの観光課に働く青年。受け身な性格でよく物事を頼まれる体質。だが、突飛な閃きを思い付くと意気揚々とする。

・ボブ（30代） 観光課のアドバイザーとして雇われた米国人。明快な性格で何事にも乗り気。田宮と仲良く絡む。「面白ければそれでよし！」を信条にしている。

・その他（外人達）

○あらすじ

千葉県は外国人の観光客の少なさに悩んでいた。そこで外国人向け観光を専門とする『観光課』に県は任せるが……。観光課は一番若い田宮に「海外の人に勝浦式タンタンメンをもっとたべてもらおうようにしてくれ」と任せらる。試行錯誤するボブと田宮。ボブは「十分美味しいけどもっとインパクトがあった方が

いいね」と言う。田宮は「とてつもなく辛くしよう」と言う。果たして、激辛勝浦式タンメンは海外の人にウケるのか？

シーン  
観光課オフィス

（オフィスの中、田宮が机に座っている。ボブが元気よく入ってくる。）

ボブ…おはよう、田宮君！今日は新しいアイデアを考えようか！

田宮…おはよう、ボブさん。今日は勝浦式タンメンのプロモーションについて話し合いましょう。

ボブ…いいね！勝浦式タンメンは美味しいけど、もっとインパクトがあった方がいいよね。何か考えた？

田宮…うーん、どうすればいいんでしょうか

ね……。あ！そうだ！とてつもなく辛くして  
みるのはどうでしょうか？

ボブ…（目を輝かせて）それだ！辛さでイン  
パクトを与えるのは最高だよ！でも、どれく  
らい辛くする？

田宮…激辛です！もう涙が止まらないくらい  
の辛さで！

ボブ…よし、それで行こう！さっそく試作し  
てみよう！

シーン 2・キッチン

（田宮とボブが勝浦式タンタンメンを作っ  
ている。田宮が唐辛子を大量に入れている。）

ボブ…すごいね、田宮君。それは本当に辛そ  
うだ。

田宮…これで外国人観光客にも大きなインパクトを与えられるはずです！

（勝浦式タンタンメンが完成する。湯気が立ち込め、赤く光るスープ。）

ボブ…見た目も素晴らしい！さっそく試食してみよう！

（ボブと田宮がスプーンで一口食べる。瞬時に顔が真っ赤になり、汗が噴き出す。）

田宮…（咳き込みながら）こ、これだ！これは間違いなくインパクトがありますね！

ボブ…（涙目で）そうだね…これはすごいよ…でも、美味しい！

シーン ☺・勝浦式タンタンメンフェスティバル

（外国人観光客たちが並んでいる。ステージ上で田宮とボブがMCを務める。）

田宮…皆さん、ようこそ！今日は特別な勝浦式タンタンメンを用意しました！激辛バージョンです！

ボブ…挑戦者、いざ来い！

（外国人観光客たちが次々と挑戦する。テーブルに座り、熱々の激辛勝浦式タンタンメンが運ばれてくる。）

観光客H（アメリカ人）…（スープを一口すする）おお！これ、すごく辛い！でも、美味しい！

観光客B（フランス人）…（フォークで麺を持ち上げる）見た目も鮮やかで、食欲をそそるね。（一口食べて）おお、これは本当に刺激的

だ！

観光客∞（ドイツ人）…（汗を拭きながら）辛さがまるで口の中で爆発するようだ！でも、この辛さが病みつきになる！

（観光客たちが次々と勝浦式タンタンメンを味わい、辛さに驚きつつも楽しんでいる。）

観光客♠（オーストラリア人）…（笑いながら）涙が止まらないけど、これ、本当に美味しいよ！

観光客∞（イタリア人）…（鼻をかみながら）辛さと旨さのバランスが絶妙だね。もう一杯おかわりしたい！

シーント・観光課オフィス

（フェスティバルが成功した後、田宮とボブがオフィスに戻る。）

田宮…ボブさん、大成功でしたね！みんな激辛勝浦式タンタンメンを楽しんでくれました。

ボブ…そうだね、田宮君。辛さがインパクトを与えて、みんな楽しんでもくれた。でも、これで終わりじゃない。次はもっと面白いアイデアを考えよう！

田宮…はい、ボブさん！次もきつと大成功間違いなしです！

（2人が笑顔で握手し、次のプロジェクトに向けて意気揚々とする。）

エンディングナレーション

ナレーション…こうして、田宮とボブの観光課は激辛勝浦式タンタンメンで外国人観光客の心を掴んだ。次なる挑戦に向けて、2人の冒険は続くのであった。

(  
終  
わ  
り  
)